

## 環境掲示板

### 植物観察会

主催 野川公園緑の愛護ボランティアの会

日時 3月1日(日) 13:00~14:30

4月5日(日) 13:00~14:30

集合 野川公園自然観察センター前

申込 直接会場へ

費用 無料

問合せ 0422-31-9033

### 森のふくろう

(剪定などの樹木の管理)

主催 森のふくろう(緑のボランティア講座終了生の会)

日時 3月14日(土) 10:00~15:00

場所 北野中央公園 北野3-6-45

対象 会員及び趣旨に賛同する人

問合せ 大徳

daitokufamily@h4.dion.ne.jp

### 野鳥観察会

主催 野川公園緑の愛護ボランティアの会

日時 3月14日(土) 9:00~12:00

4月11日(土) 9:00~12:00

## 編集後記

三寒四温で、日ごとに春の気配がしてきます。みたか環境活動推進会議の委員の任期もこの3月末で無事終了です。本誌も10号を出し、少しずつ浸透していることを感じています。今後も新委員により、継続されることを願っています。本誌は、市役所、市政窓口、図書館、コミセン、三鷹駅や市のHPでも入手できます。(安達)

集合 野川公園自然観察センター前

申込 直接会場へ 無料

問合せ 0422-31-9033

### 不要のTシャツからエコ布ぞうり作り

主催 三鷹市ごみ対策課

日時 3月19日(木) 13:00~15:45

場所 リサイクル市民工房

定員 8名

申込 3月11日(水) 必着の往復はがき

でごみ対策課へ(抽選)

問合せ ごみ対策課 内線 2535

### 第45回井の頭かんさつ会

主催 井の頭かんさつ会

テーマ 「春の野草」

日時 3月22日(日) 10:00~12:00

事前に申込みが必要

費用 300円

申込み 大原 kapock@parkcity.ne.jp

HP URL <http://www.kansatsukai.net>

### 小さな昆虫教室

主催 野川公園緑の愛護ボランティアの会

日時 3月22日(日) 13:00~15:00

(昆虫の様子で中止になることもありま

すので、事前に確認をお願いします)

集合 野川公園自然観察センター前

申込 直接会場へ 費用 無料

問合せ 0422-31-9033

発行：みたか環境活動推進会議

連絡先：三鷹市環境対策課

電話 0422-45-1151 内線 2523・2524

E-mail: [kankyo@city.mitaka.tokyo.jp](mailto:kankyo@city.mitaka.tokyo.jp)

# みたか環境ひろば 第10号

2009年3月1日発行

## 身近な環境 飲み水について考える

わが国で飲料用ペットボトルが年間消費される量は、ミネラルウォーターだけで、500mlのボトル換算で50億本に達したといえます。

ある調査によると、ミネラルウォーターを利用する理由として、「おいしい」「飲みやすい」「手頃な値段」「安心」「健康」、次いで「品質がよい」「美容によい」があげられていますが、これらの意見についてはよく吟味する必要があるようです。

いまから30~40年前まで、「東京の水は塩素臭くてまずい」という定評がありました。しかし、その後、浄水化方式が高度化されるにつれて水質は向上しており、現在の水道水の残留塩素濃度を水道法が定める範囲の極小にしています。水質については、水道水では水道法による51項目の基準値がある一方、ミネラルウォーターでは食品衛生法による18項目にすぎません。消毒を徹底した水道水は「清潔」であり、より「安全」といえます。水道水の「おいしさ」には「冷たい水はおいしい」とか「水道水のカル

キ臭は1日でぬける」という知恵を活かしたいものです。

三鷹市は平成14年に東京都の水道事業に統合し、従来の市内の39本の深井戸からの地下水(約6割)に都の朝霞浄水場等からの給水が混合されて、配水しています。比較的ミネラル分に富む地下水が、薄められたという点で「味」が変わった可能性はありますが、一方で都の厳しい水質基準で統一されたこととなります。

ペットボトル水の価格は、リットル当たり100~400円です。「手頃な値段」との評価は他の食材や食品と比べての意識でしょうが、水道水の単価 - リットル当たり15~20(銭) - と比べると、ペットボトル水は約1000倍で、市販のガソリン並みの値段といえます。

ペットボトル飲料の増加は、それが「ワンウェイ」であるかぎり、プラスチック廃棄物の増加につながります。循環型社会における廃棄物発生源の「リデュース」の視点と消費節約の2面から、水道水の利用を考えてみませんか。(山口)

## 国立天文台の環境との関わり

自然科学研究機構国立天文台は、三鷹市の大沢地区に大正時代から昭和にかけて、都心の麻布から引っ越してきました。灯りや交通機関による塵や埃が多くなって、観測環境が悪くなったからです。その後、日本の中での天文学研究に関するナショナルセンターとして、さらに良好な観測環境を求め、戦後すぐに長野県乗鞍山頂にコロナ観測所を、昭和30年代には岡山天体物理観測所を、昭和50年代には長野県野辺山に電波観測所を設置してきました。そして平成には、ハワイに大型天体望遠鏡「すばる」を設置し、世界最先端の天文学研究を行うとともに、さらに良好な観測環境を求めて、現在は南米チリの標高5kmの場所に電波望遠鏡を設置するプロジェクトを進めています。

三鷹地区では、天の川も見えないほど光害（上空に向かって漏れる人工灯火の光が、大気中の塵などに反射して、夜空が明るくなってしまふ公害）によって、最先端の観測は減りつつあります。それでもまだまだ彗星などの観測や、種々の実験的観測などがおこなわれているため、光害を抑えるべく、敷地内の夜間照明を最小限に抑え、街灯についても近隣の方々にも、お願いを続けています。また、1996年からは毎月2回、望遠鏡を一般の方々にも覗いてもらう定例天体観望会（写真）を、2000



毎月2回開催される観望会の様子

年からは敷地内を自由に見学できる常時公開を開始しました。この公開は評判がよく、天文学よりもむしろ三鷹地区の構内でほぼ手つかずの武蔵野の自然を堪能していく方の方が多いようです。皆さんもぜひご来場ください。

天文学は単に宇宙や星を調べる学問ではありません。生命にとって、広大な宇宙の中で地球がいかにバランスの良い場所にあるか、その環境がいかに大切かを認識するための視点を与えてくれます。例えば、地球より内側の惑星・金星の表面温度は摂氏470度、外側の火星は摂氏マイナス50度。これだけでも、地球が“ちょうどよい”場所にあるか、わかりますね。宇宙から地球を振り返る役割を通して、天文学は広い意味での環境教育にも役立つと信じています。（自然科学研究機構国立天文台の渡部潤一さんの寄稿です。）

## 第2回みたか環境懇談会を実施

2月18日（水）第2回みたか環境懇談会を実施しました。テーマは「快適で省エネルギーな住まい」で、講師は首都大学東京の須永修通教授でした。今回は、一般市民13名とスタッフ6名が参加しました。午前9時過ぎにマイクロバスで市役所を出発し、首都大学東京に向い、まず実験棟を見学し、その後教室で須永修通教授のお話を約1時間ききました。「基本は断熱と日射遮蔽である。人体の快適な温度条件は「頭寒足熱」で、足部26、頭部は21～22で、床暖房が好ましい。また、壁・窓・床などの表面温度が重要である」とのことでした。

### 市役所の窓

今から50年ほど昔に、世界で初めて化学物質の危険性を告発し、ダーウィンの進化論以来の大論争を起こした本が出版された。女性で生物学者のレイチェル・カーソンが技術的な文献を読み、専門家の情報を集め、4年かけてまとめた「沈黙の春」という本だ。

新聞は競って論説を出し、意見をたたかわせた。雑誌「タイム」は「カーソン女史は、『農薬がどこかで水の中に入れば、あらゆる場所の水が汚染される可能性が生じる』と語っている。それがいかに馬鹿げきっているかを示すには、大して時間はかからない。」と述べている。農薬の企業もパンフレット・講演会・テレ



長池ネイチャーセンターで先生を囲んで懇談

午後は、自然環境と共生する工夫がされた長池ネイチャーセンターの建物も見学しました。（安達）

### 「わたしとこの本」

ビなどで攻撃した。

けれども国会や農務省へは、化学物質の危険性に初めて気づいた人々からの投書が殺到した。ケネディ大統領が命じた調査の報告書は、この本を評価し、化学物質の使用が制限される結果となった。

現在、環境保護に興味のある人なら、大気中や海に放出された化学物質に汚染されていない場所は、地球上にはもうないことを知っている。もし、この本がなかったら、人類が環境破壊に気づくまでに、地球はどこまで汚染されていたのだろうか？環境保護運動の出発点になった「沈黙の春」忘れてはいけない本だと思う。三鷹市立図書館 岩間